

ファイナル・レポート / 2014 年 4 月

## 『第 5 回ワイン&グルメ ジャパン』成功裏に閉幕

第 5 回ワイン&グルメ ジャパンが 2014 年 4 月 2 日（水）から 4 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイトで開催され、同時開催の他 5 展と合わせて前回比で 3,424 名増加の合計 74,581 名を記録しました。

6 展合計の来場者数・日毎内訳

日付	来場者数	天候
4/2(水)	21,155 名	(晴れ)
4/3(木)	25,012 名	(雨)
4/5(金)	28,414 名	(曇り/晴れ)

ファベックス展、デザート・スイーツ&ドリンク展、食品&飲料 PB・OEM ビジネスフェア、食肉産業展、麺産業展と同時開催された「ワイン&グルメ ジャパン 2014」には 22 カ国から 181 社の出展がありました。そのうち 78 社が国内の出展者、103 社が海外からの出展でした（6 展合同では合計 899 社）。この 6 展合同の総合食品飲料展は、東京ビッグサイトの東ホール（1、2、3、4）を使用してダイナミックな雰囲気の中開催され、食品や飲料を中心とした様々な商品を展示、目的意識の高い業界関係者で賑わいました。

今年のワイン&グルメは海外パビリオンは更に充実し合計 9 個の国ベースのグループ展示がありました。スペインドイツ、ポルトガル、南アフリカ、シンガポール、韓国に加え、イタリア、オーストラリア、中国がグループ出展をしました。初参加のイタリアグループはビネガーやオリーブオイル、チーズ、馬肉の他にも魅力的な商品ラインナップで来場者を魅了し、多くの商談を成功させました。オーストラリアパビリオンでは、オーガニック・チョコレートの展示や、数々の賞を受賞したワイン等の試飲が行われ活況を呈しました。

ギリシャから出展をしたワインメーカーは、世界で数あるワインイベントの中でも、ワイン&グルメの費用対効果は抜きんでていると評価されました。また量より質を重んじる日本市場にも好感を抱いていました。

ワイン&グルメ 2014 には 4 つの企画パビリオン（日本ワイン、日本酒、世界のビール、世界のワイン）が設置され各業態に応じたマーケティングやセールス・ポリシーを効率良くまた効果的に体現しました。中でも日本酒パビリオンには 10 社の蔵元等が参加し、予想をはるかに上回る成果を出した出展者からは、次回開催への抱負も聞かれました。



ワイン&グルメ ジャパン

2014 年 4 月 2 日～4 日

[www.koelnmesse.jp/wgj](http://www.koelnmesse.jp/wgj)  
(日本語)  
[www.wineandgourmetjapan.com](http://www.wineandgourmetjapan.com)  
(英語)

お問い合わせ先：

ケルンメッセ株式会社

〒150-0013  
東京都渋谷区恵比寿 1-13-6  
恵比寿 IS ビル 5 階

Tel.: 03-5793-7770  
Fax: 03-5793-7771

E-Mail: [kmjpn@koelnmesse.jp](mailto:kmjpn@koelnmesse.jp)  
URL: [www.koelnmesse.jp](http://www.koelnmesse.jp)

業界の専門家によるセミナーも数多く開催されました。通常はワインのサーブに従事するソムリエ向けのコーヒーセミナーは斬新な切り口とそのテーマ性で多くの参加者にとって非常に有意義な講義となったようです。

ワイン王国による特別プロジェクトも引き続き行われ、400名を超える参加がありました。今年の企画では2013年にユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」の魅力と、その「和の要素」を取り入れることでより一層ワインとのマッチングを魅力的なものにする方法論が展開されました。ワイン王国企画ブースではこのように毎年ホットなトピックが話題となり業界関係者の注目を集めています。来場者が選ぶボトルラベル・コンテストの投票も前回に引き続き行われ、結果は後日発行のワイン王国誌面上にて発表されます。

第6回ワイン&グルメは2015年4月15日（水）～17日（金）の日程で、再び東京ビッグサイト東ホールにて開催されます。

ご出展・ご来場に関するお問い合わせ

ケルンメッセ株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-13-6 恵比寿 ISビル 5F

TEL: 03-5793-7770 FAX:03-5793-7771

Email: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp